

平成25年 12月定例会 提出された議案の結果

(市長提出議案) 先進…先 公明党…公 改革…改 新国会…新 自民党…自 明政…明 民主党…民 社民党…社 無所属…無 (○:賛成 ×:反対 退:退席)

議案番号	議案名	議席番号・議員名															付託委員会	本会議 議決結果
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		
議案第84号	幸手市市営住宅管理条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	賛成全員可決
議案第85号	幸手市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	賛成全員可決
議案第86号	幸手市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	賛成全員可決
議案第87号	幸手市下水道条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	賛成全員可決
議案第88号	幸手市水道事業給水条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	賛成全員可決
議案第89号	訴えの提起について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	賛成全員可決
議案第90号	指定管理者の指定について	×	退	○	○	○	○	○	○	×	退	×	×	○	○	○	建設経済	賛成多数可決
議案第91号	指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	賛成全員可決
議案第92号	指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第93号	平成25年度幸手市一般会計補正予算(第4号)	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	総務 文教厚生 建設経済	賛成多数可決
議案第94号	平成25年度幸手市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第95号	平成25年度幸手市介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第96号	教育委員会委員の任命について	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—	賛成多数同意
議案第97号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員同意

(議員提出議案)

議請第2号	新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書提出を求める件	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	○	○	総務	賛成多数採択
意見書案第5号	新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	○	○	—	賛成多数可決

3月定例会のお知らせ

2月19日開会予定です。

詳しくはホームページをご覧ください。
http://www.city.satte.lg.jp

12月定例会

傍聴者		
26の方が傍聴されました。		
議会インターネット中継のアクセス件数 インターネットを利用した議会中継 (ライブ及び録画)を行っております。		
10月	834件	11月 322件
		12月 1845件
の方が視聴されました。		

議会では日常生活にかかわる条例や事業の予算などを審議し、決定していきます。ぜひ、傍聴にお出かけください。

議会を傍聴しませんか

12月定例会 会期日程

- 12月2日(本会議)
 - ・開会・会期の決定・報告事項
- 12月3日・4日・5日(本会議)
 - ・市長提出議案一括上程、提案理由説明
- 12月10日(本会議)
 - ・市政に対する一般質問
- 12月11日(本会議)
 - ・議案に対する質疑
- 12月12日(委員会)
 - ・総務常任委員会
- 12月13日(委員会)
 - ・文教厚生常任委員会
- 12月20日(本会議)
 - ・建設経済常任委員会
 - ・委員長報告、質疑、討論、採決・閉会

議会広報編集委員

委員長 武藤 壽 男
副委員長 手島 幸 成
委員 大久保 忠 三
委員 小河原 浩 和
委員 木村 治 夫
委員 小島 和 夫
委員 小林 啓 子
委員 松田 雅 代
委員 松本 章

編集後記

平成26年度中の開通を目指し、圏央道の建設が急ピッチで進められています。そして、幸手インターの東側には、幸手中央地区産業団地の造成や4号バイパスの4車線化工事、台風や近年のゲリラ豪雨による水被害から市民の大切な財産を守るための河川改修工事など、かつて日本が経済成長を遂げた時代のように、市内各地から槌音が響いてきます。幸手市の未来の福音となることを期待します。